

山梨県で学校の先生になろう！（先輩教員の声）



学校名 北杜市立小淵沢中学校

教諭 飯塚 裕太

教員歴 6年

出身県 山梨県

◆学校の先生になった理由

私が教師になったのは、恩師の影響が一番大きかったです。人生では社会人として多くの時間を過ごしてきましたが、その時間を充実したものにしていくための土台や基盤となるものの多くを、学生時代に学びました。

私は大学卒業後、10年ほど民間企業に勤めていました。一度、民間企業で働いたからこそ、学びの大切さ、学校教育の中でしか味わうことのできない経験や成長に大きな魅力を感じました。

このように感じる事ができたのは、私が学生時代に情熱や熱い想いをもって関わってくれた先生方の存在です。私は、人生の中でも人格が形成され、人間的に大きな成長を遂げる時期に、尊敬する恩師のように大切なことを生徒たちに伝えていきたいと思い、教師になることを志しました。

◆学校の先生の「やりがい」や「魅力」

様々な場面で生徒の成長に関わっていくことができることです。学習や行事、部活動など学校生活には生徒が力を伸ばし、発揮する機会が多くあります。成長しようとチャレンジする生徒をサポートしていくことは他の職業では決して味わうことのできない、「やりがい」や「魅力」です。

◆先生になって「楽しかったこと」や「感動したこと」

一番は生徒と同じ気持ちで一生懸命仕事ができることです。具体的には、合唱発表会や学園祭、部活動です。結果が伴うときもそうでないときもあります。一人ひとりの目指すものがバラバラなときもあります。ただ、学年や学級での活動を通して少しずつ全員が同じ目標に向かっていく姿や、できる・できないではなく、「みんなでやるぞ！」と生徒たちが本気になってチャレンジしていく姿から大きな感動をもらうことができました。

◆学校の先生として心がけていること

様々な場面で生徒が成長できるように支援することを心がけています。教科指導や生活面での指導、行事や部活動での指導など、生徒と関わる機会は多岐にわたってきます。そのような場面で、私は伝えていく力や支えていく力を絶えず磨き、向上させていく必要があると感じています。生徒の様々な場面でのつまずきが成長のきっかけになるよう、自分自身の力を高め続けていくことを大切にしています。そして、謙虚さと情熱を変わることなく持ち続けていきたいです。



◆初任者の頃との違い（成長したこと）

周りを見る力です。初任者の頃は視野が狭く、良くも悪くも目の前のことに一生懸命でした。がむしゃらに取り組むことで実感できたこともありましたが、5年間経験し、視野が広がったことで、生徒一人ひとりの変化に目を向け、きめ細やかに支援することができるようになりました。初任者の時との違いは、視野が広がったことだと感じています。また、不安に感じるものが少なくなりました。それは、周りの先生方に支えてもらいながら、生徒や保護者と向き合い、対応してきた経験が積み重なってきたからだと感じています。

◆勤務校が変わって

当たり前ですが、様々なものが変化しました。生徒の様子も変われば、一緒に働く先生方も変わってきますし、学校方針や設備、人間関係、環境面すべてが変わりました。ただ、山梨県の学校教育という根幹の方針はどの勤務校においても私たちが変わらず意識していかなければならないものです。



私にとって、勤務校が変わったことは新鮮で楽しさになっています。今まで培ってきたものを発揮することで、新しい勤務校でさらに成長し、楽しむことができるのだと感じています。大変なことに直面した時に真剣に向き合った前任校での経験や、がむしゃらに取り組んだ経験は困難なことを乗り越える力になっていると感じています。

◆退勤後や休日の過ごし方（私のリフレッシュ法）

退勤後にする運動が良いリフレッシュになっています。休日は、家でゆっくり過ごしたり、買い物や外食したりすることがリフレッシュになっています。やはり、心身ともに健康であることが様々な活動の充実につながるので、これからも大切にしていきたいです。

◆飯塚裕太先生の1日

出勤	7：30頃に出勤し、その日の流れや連絡事項を確認します。
朝の会	健康観察で生徒の様子を確認します。必要な連絡やどのような1日にしていくのかを生徒と確認していく場になります。
授業	保健体育の授業を担当しています。安全面や体調面に気をつけながら、「できた！」という喜びを味わってもらえるような授業を目指しています。
給食 昼休み	準備や片付けも大切な成長の機会ですので、アレルギー対応などを含めて、適切な指導ができるようにしています。昼休みは、生徒もリラックスした状態ですので、簡単なゲームや雑談で関係性を築く良い機会になっています。
授業	道徳・総合・学活の授業では、学校生活や集団づくりにつながるよう、計画性をもって学年の先生方と連携して行っています。授業がない時間では、生活ノートや自主学習のチェックを行います。
掃除	師弟同行を大切にし、掃除をすることが自分たちにとってなぜ大切なのかを考えながら行っています。
帰りの会	1日を振り返り、できたことや改善点を共有していきます。学級全体で、「今日も1日頑張った！また明日も頑張ろう！」を目指しています。
放課後	部活動指導や会議、研究会、明日以降の準備などを行います。
退勤	退勤後にリフレッシュできる時間を確保できるよう、あらかじめ退勤時間を決めて集中して業務を行うよう、心がけています。

◆山梨県のよさ

高校卒業後、県外での生活であらためて山梨県のよさに気づくことができました。生まれ育った故郷、山梨の緑の多い景色に癒やされ、ほっと安心できる場所が多くあります。また、富士山をはじめとする観光名所が多くあるところも山梨県が誇るよさだと思います。

◆山梨県の学校の先生を目指す方へのメッセージ

私は、民間企業を経て「学校の先生」になりました。現場での経験がない状態でのスタートでしたが、親身になって指導して下さる先生や、わからないことを相談できる先生がいてくださり、安心して仕事に打ち込める環境が山梨県の教育現場にはあります。自然豊かで住みやすい山梨県で次代を担っていく生徒の育成を共に目指していきましょう！